

組合掲示板に必ずはりだし、後は資料として保存して下さい。

## 核も戦争もない平和な21世紀を！

# 沖縄ピース・ツアーを実施

県平和運動センターは、さる五月二十九日から三十一日の日程で、「沖縄ピース・ツアー」を実施した。

この取り組みは、平和の危機が強く叫ばれる状況の中、沖縄の実態を自分の目や耳、肌で感じることによって、安保条約の矛盾や憲法との整合性、本土の沖縄化に向けた今日の危険な流れ（周辺事態法や有事立法）、平和の尊さ、平和運動の大切さなどを再確認してみようと企画したもの。

ピース・ツアーには、細井代表をはじめとする平和センターの役員およびスクラム喜望所属の四県議ら計十五人が参加。沖縄に滞在した三日間ともあいにくの梅雨空ではあったが、一行は精力的に日程をこなし、あらためて平和の大切さを再確認したようだ。

【第一日目】那覇空港から、昼食もそこそこ県北部へ移動。那覇市を抜けたあたりから道の両側に米軍基地が現れはじめ、フェンスで囲まれた「治外法権地帯」が延々と続く。走ること約二時間、ようやく最初の目的地である名護市辺野古の看板が見えてきた。米軍普天間基地の移設候補地として全国的に有名になった辺野古地区であるが、予想したとおり、過疎と高齢化が進む静かな漁村であった。



支援カンパを渡す細井代表

命を守る会事務所前にて（名護市辺野古）



私たちを迎えてくれたのは、命を守る会代表の金城祐治さん。金城さんは静かに語りはじめた。「国による構造的なイジメの矛先が沖縄県民に向けられている。まさに人権無視が沖縄における憲法の実態で、明らかに差別である。あらたな軍国主義化が進む今日の状況だが、日本全体の平和を展望する時、今の沖縄の状況が大きなキーポイントになる。米兵による事件・事故は日常茶飯事。人間性を完全否定した殺しのプロフェッショナルである彼らに常識は通用しない。来年は名護市長選の年であり正念場を迎えることになるが、何よりも沖縄戦を生き抜いた私たちがだからこそ、大きな責任があると考えている。いずれにせよ、自分の意思で物事を判断する人間であって欲しいと思う

し、これからも石川の地で危機感を持って頑張っていたきたい。」

【第二日目】二日目の最初の視察先は、普天間基地を眼下に見下ろす「嘉数高台」。先の沖縄戦で最初の激戦地になったところである。「住民六百九十五名中、三百七十四名が戦死。百六十二戸中、五十四戸が一家全滅した」というガイドさんの説明に、あらためて戦争というものの悲惨さを感じ取る。一方、普天間基地。町の中



町の一等地を占める普天間基地の全景

次なる視察先は「アプチラガマ」。陸軍病院の分院として使用され、ひめゆり部隊が看護活動を行っていたという自然の壕である。ガイドを務めていただいた沖縄平和センターの岸本さんを先頭に、全員でガマの中に入ってみた。本当に懐中電灯がなければ一寸先も見えないという暗闇の世界。しかも、鍾乳洞であるため湿度が高く、ベツトリと澱んだ空気が一層不気味な雰囲気をかもしだす。「一時は千名近い患者が溢れ、ろくな設備や薬品もない中で手



「暗闇の世界」が広がるガマの内部



## 「百聞は一見にしかず」

事務局長 富瀬 永

「常日頃フェンスに囲まれた道を走っているとどちらが金網に囲まれた生活を強いられているのか疑問に思うことがある」。今回の本文で紹介した沖縄ピース・ツアーの際に、ふと呟いたバスガイドさんの言葉である。

日本全土にある米軍施設の実に七十五%が集中し、県土面積の十一%、沖縄本島の二十%を占めるといふ沖縄の基地問題。「百聞は一見にしかず」という言葉もあるが、まさにそのことを身をもって痛感した今回のツアーであった。

冒頭に紹介したガイドさんの言葉。失業率が全国一高く、決して豊かではない生活さらには騒音や犯罪といった基地の重圧下にある暮らしを強いられる沖縄県民が存在する一方、庭付きの一戸建て住宅あるいはホテル並みのマンション（しかも

光熱費はタダ）をあてがわれ、学校や病院・図書館、野球場、ゴルフ場、映画館、スーパーマーケットその他ありとあらゆる施設が完備された「楽園状態」での生活が、思いやり予算によって保証された在日米軍の暮らし。これではどちらが「動物園のライオン」状態がよくわからないという沖縄の訴えである。

ところで、かけがえない平和がかつてない危機的な状況を迎えている。憲法や教育基本法改悪の危機、小泉タカ派内閣による集団的自衛権の行使そして有事立法策定の危機、自己責任原則に基づいた教育・福祉・環境切り捨ての危機、そして雇用の危機、労働組合の危機等々だが、いずれも最終的には私たち一人ひとりに少なからずはねかえってくる問題、つまり自分自身の課題として受け止めることが大切である。

「百の議論は、一行動にしかず」。議論することももちろん大切だが、具体的な行動の大切さ、頭だけではなく実際に体を動かすことの大切さをあらためて痛感する今日この頃である。

術が行われた。実際に多くの負傷者がこの中で息絶え、中には機密が漏れるとの理由で日本軍に毒殺された人もいた。「軍人は住民を盾に一番奥の安全な場所に隠れていた。内部には軍人専用の慰安所もあって朝鮮人女性が性の奴隷とされていた」。ガイドの説明を無言で聞くしか術がない私たちであった。

その後、平和祈念公園（平和の礎・平和祈念資料館）、追いつめられた多くの住民が身投げ自殺を決断せざるを得なかった荒崎海岸、うら若い乙女たちが命を散らしたことであまりにも有名なひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館などを視察し、いよいよ今回のツアーの目玉的な催しである「沖縄戦の語り部による証言会」に臨んだ。

証言をしていただいたのは、北中城村に住む安里要江さん八十一歳。一族十三名中、自分の子ども二人を含む十一名を沖縄戦で亡くしたという悲しい過去を持つ方である。冒頭「石川にも（大東亜聖戦大碑の撤去を求めて）頑張っている人がいることに、大変心強い思いがする」と述べて語りはじめた安里さんの証言は、私たちの想像をはるかに超えた衝撃的なものであった。

「海が真っ黒に見えるくらい軍艦がひしめきあっていた。絶え間ない艦砲攻撃を避けて浮浪者のようにただ逃げ惑う日々であった」、「戦火を逃れてさまよい歩く中、ある日兵隊さんに助けを求めたところ、いきなりバカヤローという言葉が返ってきた」、「ガマでの避難生活はまさに生き地獄。真っ暗闇の中、しかも十分な食糧もない中で、極



時には涙を浮かべてつらい過去を証言

限状態。ゴルフボールほどのおにぎりを大切に分け合って食べていた。途中で力尽きた人たちの臭気ももの凄く、ウジがわくのの三日もかからなかった、「生後八カ月になる私の次女がいたが、だんだん衰弱していくのがわかった。暗闇の中で顔を見ることもできず、手の感覚、指先の感触で健康状態を探る以外に方法のない状況であった。あの日、呼吸が止まったことを確認した。こんな時代に生まれてゴメンねと、わが子を抱きしめるのが精一杯だった」・・・。

【第三日目】朝八時半にホテルを出発し、一路読谷村に向かった。最初の視察先は米軍楚辺通信所。ゾウが楽に入れるくらいの広さがある（直径二百m）とい



あまりにも巨大な「ゾウの檻」

うことで別名「ゾウの檻」ともいわれる施設であるが、ゾウどころか恐竜が入っても大丈夫なほどの広大さ。ちなみに、「この施設で極東一帯の電波を傍受することができる」とのことである。



次に訪ねたのは、読谷村役場。役場正面にひっそりと建つ「憲法九条の碑」の存在にまずビックリさせられたが、「米軍のパラシュート降下訓練が行われる際には、電話番号を除くすべての職員が抗議集会に参加していた」という説明を聞いてなおビックリ。あらためて沖縄における基地問題の深刻さを痛感したひとコマであった。最後の視察先は極東最大といわれる嘉手納基地。四千米の滑走路を二本も有するこの基地は、嘉手納町の実に八十三％もの面積を占めるという。私たちは、ここに

## 「教科書展示会に行ったら自分の意見を書こう！」

中国や韓国といったアジア諸国を巻き込む国際問題・外交問題の域に発展した「歴史教科書改悪問題」。いよいよ、採択をめぐる最大のヤマ場がやってきました。石川県の場合は、県内九つのブロックでそれぞれ採択本の決定が行われますが、文部科学省による検定をパスしたすべての教科書を誰もが実際に手にとって見、意見を書くことができる「法定閲覧期間」（石川県の場合は、六月十八日から七月七日）が設けられます。皇国史観や戦争美化そして徹底した他民族差別を基調とした「産経・扶桑社版」歴史教科書の採択阻止に向け、一人でも多くの意見を採択委員に届けましょう。あなたの行動が大きな力になります。

### 教科書展示会場一覧表(全県)

展示会場	所在地	時間帯	備考
加賀市教育センター	加賀市大聖寺東町2-3	8:15~17:30	第4土曜は8:15~12:00
小松教育事務所	小松市島田町イ85-1	8:30~17:15	土・日は休み
寺井小学校	寺井町寺井ラ161	8:30~17:15	第1・3土曜は8:30~12:00
松任市中央図書館	松任市古城町2	9:00~18:00	土・日も時間同じ、月は休み
鶴来町総合文化会館	鶴来町七原77	10:00~19:00	土・日は10:00~17:00、月は休み
石川県教育センター	金沢市高尾町ウ31-1	9:30~16:30	第4土曜と日曜は休み
金沢市教育研究センター	金沢市武蔵町14-31	9:30~16:30	第4土曜と日曜は休み
津幡中学校	津幡町字加賀爪ヌ22	9:30~16:30	第1・3土曜は12時まで、第2・4と20日は休み
羽咋市文化会館	羽咋市鶴多町亀田17	9:30~16:30	第1・2・3土曜は9:30~12:00 第4土曜と日曜は休み
羽咋小学校	羽咋市中央町サ90		
富来小学校	富来町高田2-41	9:30~16:30	第1・3土曜は9:30~12:00
小丸山小学校	七尾市小島町子部3	9:30~16:30	第1・3土曜は9:30~12:00
田鶴浜小学校	田鶴浜町赤部365	8:15~17:00	第1・3土曜は9:30~12:00
輪島市教育研究所	輪島市河井町6部21-5	9:30~16:30	土曜はすべて休み
宇出津小学校	能都町宇出津ム1	9:30~16:30	6/30、7/7は9:30~12:00 6/23は休み、穴水のみ7/2休み
櫛比小学校	門前町清水1-68	9:30~16:30	
穴水小学校	穴水町大町165-1	9:30~16:30	9:30~16:30
柳田小学校	柳田村柳田ナ部14	9:30~16:30	
緑丘中学校	珠洲市野々江町6之部1	9:30~16:30	第1・2・3土曜は9:30~12:00
松波小学校	内浦町松波15-80	9:30~16:30	第1・2・3土曜は9:30~12:00

### 金沢地区一覧表

展示期間	展示会場(小学校および中学校)	備考
6/18~6/20	額・緑・内川・朝日・明成・材木町の各小学校	時間帯はいずれも9:30~16:30。ただし、日曜および第4土曜は休み。
6/21~6/25	泉・長田・金石・野田・鳴和・医王山の各中学校	
	伏見台・三和・犀川・花園・西・中村町の各小学校	
6/26~6/28	清泉・高岡・大徳・内川・小將町・兼六の各中学校	
	富樫・弥生・湯涌・夕日寺・大浦・中央の各小学校	
6/29~7/3	高尾台・西南部・浅野川・城南・犀生・北鳴の各中学校	
	新神田・新聖町・医王山・千坂・浅野川・戸板の各小学校	
7/4~7/7	額・緑・港・紫錦台・芝原・森本の各中学校	
	押野・泉野・田上・森山町・大野町・木曳野の各小学校	
	中学校は最終校に展示	

## 住所変更のお知らせ

地番変更により、郵便番号・住所が新しくなりました。お間違えのないようにお願いします。

〒920-0024

金沢市西念3丁目3番5号

※TEL、FAXは従来とおり

立つと安保条約の実態が見えるということでご名付けられた「安保の見える丘」から同基地を視察。すでに飛びたった後ということ、深刻な騒音被害を実際に体験することはできなかったが、「中国機と米軍偵察機による接触・墜落事故が先に発生したが、この偵察機は嘉手納基地から発進したものの。何かあるとピリピリした雰囲気の手にとるよ」に伝わってくる」との説明に、背筋が寒くなる思いをしたところである。